



平成 22 年 6 月 25 日

各 位

会社名 中外鋳業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 安藤道明  
(コード番号 1491 東証・大証二部)  
問合せ先 IRセンター室長 桜庭 勲  
(TEL . 03 - 3201 - 1541)

(訂正)「平成 22 年 3 月期 決算短信」等の一部訂正について

平成 22 年 5 月 14 日に発表いたしました「平成 22 年 3 月期 決算短信」および平成 21 年 5 月 15 日に発表いたしました「平成 21 年 3 月期 決算短信」につきまして、一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

### 1 . 訂正理由

平成 22 年 3 月期の決算短信発表後の金融商品取引法監査において、( 関連当事者の開示に関する会計基準の適用指針 ) 関連当事者の範囲、関連当事者との取引に関する開示について、慎重に精査した結果、新たに関連当事者を認識するにいたりました。

上記に鑑み、当社と平成 20 年 10 月以降、金地金販売取引を行っている日本貴金属(株)、並びに当連結会計期間に不動産の売却及び工事管理業務委託を行っている(株)エアデとの取引が、関連当事者との取引に該当する取引であると判明したことから、関連当事者との取引に係る開示の訂正が必要であると判断し、「平成 21 年 3 月期 決算短信」注記事項 ( 関連当事者情報 ) 「平成 22 年 3 月期 決算短信」注記事項 ( 関連当事者情報 ) をそれぞれ訂正するものであります。

尚、当該訂正による業績に与える影響はありません。

### 2 . 訂正箇所

訂正箇所には下線\_\_を付して表示しております。

「平成 21 年 3 月期 決算短信」

26 ページ

【訂正前】

(開示の省略)

リース取引、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック・オプション等、税効果会計、関連当事者との取引に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

【訂正後】

(関連当事者情報)

当連結会計年度(自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)

(追加情報)

当連結会計年度より、「関連当事者の開示に関する会計基準」(企業会計基準第 11 号 平成 18 年 10 月 17 日)及び「関連当事者の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 13 号 平成 18 年 10 月 17 日)を適用しております。

なお、これによる開示対象範囲の変更はありません。

関連当事者との取引

連結財務諸表提出会社と関連当事者との取引

(ア) 連結財務諸表提出会社の非連結子会社及び関連会社等

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金(千 円)	事業の内容 又は職業	議決権等の 所有(被所 有)割合 (%)	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
非連結 子会社	中外化学株 (注3)	静岡県 伊豆市	100,000	製造業	所有 直接 100.0	借入金の保 証	借入金等の代 位弁済 (注1)	40,454	長期未収入 金 (注2)	308,413
							債務保証 (注4)	89,264	-	-

(イ) 連結財務諸表提出会社の役員及び主要株主(個人の場合に限る。)等

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金(千 円)	事業の内容 又は職業	議決権等の 所有(被所 有)割合 (%)	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員及 びその 近親者	陸田英一	-	-	相談役に類 する者であ る三上進也 (注5)の 近親者日本 貴金属株 代表取締役	-	日本貴金属 株は金地金 の販売先	日本貴金属株 への金地金の 販売(注6) (注7)	1,918,294	受取手形 (注8)	855,000

(注) 1. 中外化学株式会社に対して債務保証(全額債務保証損失引当金設定済)を行っており、期中に当社が債務保証を履行し、借入金等 40,354 千円を代位弁済しております。

2. 中外化学株式会社に対して長期未収入金 308,413 千円は全額貸倒引当金を計上しております。

また、当連結会計年度において 40,454 千円の貸倒引当金繰入額を計上しております。

3. 中外化学株式会社は、平成 20 年 12 月 29 日に株式譲渡契約を締結し、株式の全部を譲渡したことにより、平成 21 年 3 月 31 日現在子会社ではありません。

4. 中外化学株式会社から保証料の受取は行ってありません。

5. 三上進也に対する報酬等の支払いはありません。

6. 製品及び商品の販売につきましては、一般の取引条件および決済条件を勘案して決定しております。

7. 陸田英一が第三者(日本貴金属株)の代表者として行った取引であります。

8. 上記(ア)(イ)の取引金額には消費税等は含まれておりません。期末残高のうち、長期未収入金には消費税等が含まれておらず、受取手形には消費税等が含まれております。

(開示の省略)

リース取引、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック・オプション等、税効果会計に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

「平成 22 年 3 月期 決算短信」

24 ページ

【訂正前】

(開示の省略)

リース取引、関連当事者との取引、税効果会計、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストックオプション等、企業結合等、金融商品、賃貸等不動産に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

【訂正後】

(関連当事者情報)

前連結会計年度(自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)

(追加情報)

当連結会計年度より、「関連当事者の開示に関する会計基準」(企業会計基準第 11 号 平成 18 年 10 月 17 日)及び「関連当事者の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 13 号 平成 18 年 10 月 17 日)を適用しております。

なお、これによる開示対象範囲の変更はありません。

関連当事者との取引

連結財務諸表提出会社と関連当事者との取引

(ア) 連結財務諸表提出会社の非連結子会社及び関連会社等

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金(千 円)	事業の内容 又は職業	議決権等の 所有(被所 有)割合 (%)	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
非連結 子会社	中外化学株 (注3)	静岡県 伊豆市	100,000	製造業	所有 直接 100.0	借入金を保 証	借入金等の代 位弁済 (注1)	40,454	長期未収入 金 (注2)	308,413
							債務保証 (注4)	89,264	-	-

(イ) 連結財務諸表提出会社の役員及び主要株主(個人の場合に限る。)等

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金(千 円)	事業の内容 又は職業	議決権等の 所有(被所 有)割合 (%)	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員及 びその 近親者	陸田英一	-	-	相談役に類 する者であ る三上進也 (注5)の 近親者日本 貴金属株 代表取締役	-	日本貴金属 株は金地金 の販売先	日本貴金属株 への金地金の 販売(注6) (注7)	1,918,294	受取手形 (注8)	855,000

(注) 1. 中外化学株式会社に対して債務保証(全額債務保証損失引当金設定済)を行っており、期中に当社が債務保証を履行し、借入金等 40,354 千円を代位弁済しております。

2. 中外化学株式会社に対して長期未収入金 308,413 千円は全額貸倒引当金を計上しております。

また、当連結会計年度において 40,454 千円の貸倒引当金繰入額を計上しております。

3. 中外化学株式会社は、平成 20 年 12 月 29 日に株式譲渡契約を締結し、株式の全部を譲渡したことにより、平成 21 年 3 月 31 日現在子会社ではありません。

4. 中外化学株式会社から保証料の受取は行ってありません。

5. 三上進也に対する報酬等の支払いはありません。

6. 製品及び商品の販売につきましては、一般の取引条件および決済条件を勘案して決定しております。

7. 陸田英一が第三者(日本貴金属株)の代表者として行った取引であります。

8. 上記(ア)(イ)の取引金額には消費税等は含まれておりません。期末残高のうち、長期未収入金には消費税等が含まれておらず、受取手形には消費税等が含まれております。

当連結会計年度（自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日）

関連当事者との取引

連結財務諸表提出会社と関連当事者との取引

連結財務諸表提出会社の役員及び主要株主（個人の場合に限る。）等

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金(千 円)	事業の内容 又は職業	議決権等の 所有(被所 有)割合 (%)	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員及 びその 近親者	三上真名美	-	-	相談役に類 する者であ る三上進也 (注1)の 近親者 株エアダ代 表取締役	-	株エアダは 不動産の売 却および工 事管理業務 委託先	株エアダへの 不動産の売却 (注2)(注3)	239,973	-	-
							株エアダへの 工事管理業務 委託(注2) (注3)	74,269	仕掛不動産	74,269
	陸田英一	-	-	相談役に類 する者であ る三上進也 (注1)の 近親者日本 貴金属株 代表取締役	-	日本貴金属 株は金地金 の販売先	日本貴金属株 への金地金の 販売(注4) (注5)	3,019,422	受取手形 (注6)	482,000

(注) 1. 三上進也に対する報酬等の支払いはありません。

2. 価格その他の取引条件は、市場実勢を参考に当社が希望価格を提示し、価格交渉の上で決定しております。

3. 三上真名美が第三者(株エアダ)の代表者として行った取引であります。

4. 製品及び商品の販売につきましては、一般の取引条件および決済条件を勘案して決定しております。

5. 陸田英一が第三者(日本貴金属株)の代表者として行った取引であります。

6. 当該債権に対し、482,000千円の貸倒引当金を計上しております。また、当連結会計年度において481,966千円の貸倒引当金繰入額を計上しております。

7. 上記の取引金額には、消費税等は含まれておりません。期末残高のうち、仕掛不動産には消費税等が含まれておらず、受取手形には消費税等が含まれております。

(開示の省略)

リース取引、税効果会計、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストックオプション等、企業結合等、金融商品、賃貸等不動産に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

以上